

旭中学校(1年生・86名)よのなか教室 「国際交流と延岡」

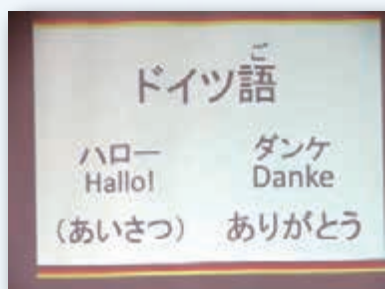
令和 4 年 6 月 10 日(金) 14:35 ~ 15:25

旭中学校の 1 年生は、「延岡を知る」というテーマで、地域学習を行っています。いろいろな分野の方々に、延岡についての最新のお話を聞くことで、延



岡の魅力と将来を考える機会としていますが、今回のよのなか教室では、講師に**ブブリス・カリナさん**(延岡市の国際交流員)をお迎えし、貴重なお話を聞くことができました。

ブブリスさんは、ドイツのご出身ですが、国際交流員として、6 年間の延岡市でのご経験を基に、たくさんの写真や映像を交えてお話してくださいました。生徒も関心をもって学ぶことができたと思います。



講話の内容は、ドイツの学校の紹介や、服装、食べ物、観光地、街並みの様子、伝統文化等々、生徒には興味のあるものばかりでした。また、延岡市での国際交流の様子についても紹介され、生徒も国際交流についての理解を深めることができました。

ブブリスさんは、延岡が大好きだったそうです。温かい地域の方々、美味しい食べ物、豊かな自然など、6 年間、とても楽しく過ごすことができましたと話されました。本年 7 月までで退任されましたが、今後も、一層のご活躍を祈念したいと思います。

ブブリスさんは、延岡が大好きだったそうです。温かい地域の方々、美味しい食べ物、豊かな自然など、6 年間、とても楽しく過ごすことができましたと話されました。本年 7 月までで退任されましたが、今後も、一層のご活躍を祈念したいと思います。

流暢な日本語で、熱心に、分かりやすく説明してくださいました。ブブリスさん、有り難うございました。



恒富中学校(2年生・83名)よのなか教室 「君たちはどう生きるか」

令和 4 年 6 月 23 日(木) 13:25 ~ 14:15

恒富中学校の 2 年生が、「君たちはどう生きるか」という演題で、延岡市キャリア教育支援センター長の**水永正憲さん**から講話を聞きました。「自分にとって幸せとは何だろう」「自分がやりたいことは何だろう」と水永さんは、生徒に尋ねられました。今、この中学 2 年生の時に、将来の自分や社会を考えることがとても大事であることに生徒も気付いたようです。

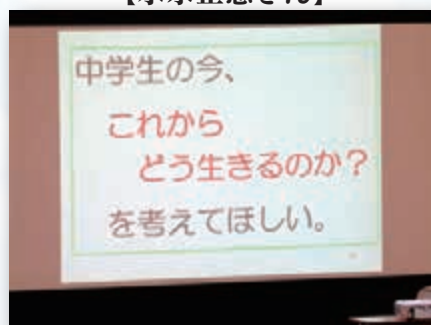
また、将来に向けて、生徒に、仕事をする上で必要なこと、生きていく上で大切なことにも触れられました。その中で、世界で最も貧しい大統領として知られる、ホセ・ヒムカ前ウルグアイ大統領のスピーチや、渡辺元智前横浜高校野球部監督の言葉を紹介されました。「お金だけが幸せにつながるとは限らない。」「失敗や挫折を恐れない。失敗や挫折を乗り越えて人は成長する。」このようなメッセージに、生徒も勇気をもらったと思います。

激変する社会の中で、人の役に立つ仕事をすることや、どんな自分になりたいのかを深く考える貴重な講話になりました。

質疑の時間では、「失敗を恐れないことのメリット・デメリットは何か」「AI によってなくなる仕事はどんなものがあるか」など、自分事として講話をとらえた内容の質問が出されていました。



【水永正憲さん】



日之影町立高巣野小学校 (1～4年生・17名) (5・6年生・16名)

よのなか教室 ～子どもと保護者一緒に～ 「命について」

令和4年7月1日(金) 9:30～10:15(1～4年生) 10:25～11:10(5・6年生)

日之影町立高巣野小学校で、参観日を活用してのよのなか教室が行われました。この日の授業参観のテーマは、「命について」です。1年生から4年生は、佐伯理花さん(延岡市井上病院：助産師)、5・6年生は、吉田希美さん(県立延岡病院：がん看護専門看護師)が講師を務めてくださいました。

佐伯さんは、低・中学年の子どもたちがより理解できるように、ひらがなでプレゼンを作成し、説明されました。「命の始まり」「体の大切なところ～命につながる大切な場所」「赤ちゃんは、おなかの中で何をしているか」など、写真や図を使って分かりやすく話されました。また、自分が生まれてきたのは、父母や周りの人の愛情があつてのことであり、そのことに感謝し、自分を大切にしてほしいと語りかけられました。授業の最後には、参観されていた保護者の方々に、ご自身の子どもが生まれた時のことを話していただき、子どもたちもしんみりと聞いていました。



【佐伯理花さん】



【吉田希美さん】

今回のよのなか教室は、子どもと保護者が一緒に参加し、同じテーマを共有して考えることができました。家に帰って、「命の大切さ」について、親子で対話する機会となったのではないのでしょうか。

吉田さんは、「命の尊さについて考えよう」と子どもたちに提起され、ご自身の経験に基づいたお話をしてくださいました。「なぜ、がん看護専門の看護師になったのか」「働くことのやりがいや喜び、苦しみ」「失敗や挫折をどう乗り越えてきたか」など、高学年の子どもたちにとって、今後の自分の生き方を考える、参考になるお話でした。また、仕事をしながら、生きる力を知ることや、たくさんの人との出会いや別れなど、働く中で感じておられることも話していただき、心に残る講話になりました。



【子どもと保護者と一緒に授業】

～キャリア教育実践交流会～

9月15日(木)19:00～ 社会教育センター会議室2

R9月の実践交流会は、各学校のキャリア教育の取組や、県内各市町のキャリア教育支援センターでの実践などについて、情報提供や意見交換を行います。

是非、ご参加ください。お待ちしております。

延岡市キャリア教育支援センター

〒882-0824 宮崎県延岡市中央通 3-5-1 延岡商工会議所内

電話 0982-33-6666 FAX 0982-33-6682 <http://nobeoka-career.jp/>

水永正憲 ☎ 080-4002-8167

敷石輝幸 ☎ 080-6410-5539

酒井康行 ☎ 090-2587-7837

✉ mizmas228@gmail.com

✉ sate815@ma.wainet.ne.jp

✉ y351akre@ma.wainet.ne.jp